

かわさきしがいこくじんしみんだいひょうしゃかいぎ
川崎市外国人市民代表者会議
(第13期 第1年 第3回 第1日)

ぎじろく
議事録

1 日時 2020(令和2)年11月15日(日) 午後2時00分～4時30分

2 場所 川崎市国際交流センター

3 出席者

(1) 代表者 22人

アディテア ワルマン、カイ イーモンタン、グエン テイトウチャン、児玉
ノンディシャー、シン バスカ バハドール、スカーフ サラ デイチ、池
根伊、張 亮、チョ チョ カイン、ドウマヤス アリヤン、バテネフ
アルチョム、ペレーラ ラヒル サンケータ、ポール ウツザル クマル、ボソ
ミゲル アンヘル、前田 喜与美、ムハマド アイマン アリフ、ユデク
マルチン、尹 智夏、李 歓歓、劉 愛玲、レイバーマン ケビン、
ンディアエ マリ カタリン

(2) 事務局

おがわ 課長、ながぬま たんとう 担当課長、さとう 課長 補佐、もりした たんとう 担当係長、くさかべ
職員、たかはし 専門調査員

4 傍聴者 4人

5 会議次第(公開)

(1) 開会

(2) 事務局説明

(3) 議事

(4) 事務連絡

(5) 閉会

【全体会】

ペレーラ委員長「それでは、これから川崎市外国人市民代表者会議、2020年度第3回第1日を開催する。今日は、金さん、許さん、スチエタさん、和田さんが欠席だ。今日は、これまで欠席だった劉さんがはじめての参加なので、簡単にあいさつをお願いします。」

劉委員「今まで欠席していたが、今日から精一杯がんばっていきたい。よろしくお願いします。」

(拍手)

ペレーラ委員長「それでは、今日の日程と配布資料の確認について、事務局から説明をお願いします。」

(事務局佐藤課長補佐が説明)

ペレーラ委員長「次に、前回会議のまとめについて、事務局から説明をお願いします。」

(事務局高橋専門調査員が資料1に基づき説明)

ペレーラ委員長「何か質問はあるか。(なし) それでは、議事に入る。まずは、臨時会についてだ。事務局から説明をお願いします。」

(事務局高橋専門調査員が資料2に基づき説明)

ペレーラ委員長「何か質問はあるか。」

グエン委員「オンラインでの開催とオンライン・アンケートの違いは何か。」

ペレーラ委員長「会議自体をオンラインで開催するのと、会議を開催しない代わりにアンケートをオンラインで実施するという違いだ。」

スカーフ委員「アンケートは誰に送るのか。それと、アンケートへの回答は1件1件ではなく、まとめた方がよいのではないか。」

事務局高橋専門調査員「回答はホームページなどで公開するかたちで、1件1件は回答しない。」

ペレーラ委員長「ほかに質問はあるか。(なし) では、何か意見はあるか。」

児玉委員「オンライン・アンケートも専門家の招致も両方やった方がよい。先にオンライン・アンケートをやって、結果をまとめてから専門家の招致をするのがよいと思う。」

ドウマヤス委員「オンライン・アンケートの言語は日本語か、英語か。」

事務局高橋専門調査員「みなさんが翻訳してくれれば、言語は増やすことができる。」

ペレーラ委員長「ほかにあるか。（なし）では、オンライン・アンケートについて、決をとりたい。今の案に賛成の人は手を挙げてください。（20人）次に、専門家の招致について何か意見はあるか。」

児玉委員「専門家に来てもらうのは何回で、何人か。」

事務局高橋専門調査員「基本的には、みなさんの審議時間を確保した方がよいと思うので、1回でよいと思う。来てもらうのはテーマごとに6人ではなく、部会に1人のイメージだ。今回は、あくまでも今年度の臨時会の代わりというものなので、もし来年度に臨時会があるならそのときにまた来てもらえばよいと思う。」

ペレーラ委員長「ほかに何かあるか。（なし）それでは、決をとりたい。今の案に賛成の人は手を挙げてください。（全員賛成）それでは、オンライン・アンケートと専門家の招致を実施することに決定した。次は、部会の設置についてだ。事務局から説明をお願いします。」

（事務局高橋専門調査員が資料3に基づき説明）

ペレーラ委員長「何か質問はあるか。（なし）では、まず部会の審議テーマについて決めたい。テーマのわけ方は案のとおりでよいか。何か意見はあるか。（なし）それでは、案に賛成の人は手を挙げてください。（全員賛成）それでは、部会のテーマが決まったので、誰がどの部会に入るか決めたい。順番に希望を言ってください。（順番に希望を聞き、バランスをみて人数調整）所属する部会が決まったので、このあとの流れについて事務局から説明をお願いします。」

事務局高橋専門調査員「このあと、部会にわかれてから部会長、副部会長の選出をするが、選出方法が資料にあるので、それでよいか決をとって欲しい。」

ペレーラ委員長「何か質問はあるか。（なし）では、選出方法は案のとおりでよいか。賛成の人は手を挙げてください。（全員賛成）では、このあとは部会審議だ。部会Aの人はレセプションルーム、部会Bの人は第1会議室でお願いします。全体会の再開は16時15分だ。」

【部会A】

事務局日下部職員「それでは、部会を始める。先ほどの全体会で決めたように、部長と副部長が決まるまでは、私が仮議長として進行させていただく。まずは、部会長、副部会長の役割と選出方法について説明する。（資料3に基づき）

づき説明) 何か質問はあるか。」

ンディアエ委員「各部会に、部会長と副部会長が必要なのか。」

事務局日下部職員「部会ごとに進行が必要だ。」

ンディアエ委員「そうすると、平日の打ち合わせは部会長と正副委員長の3人であるのか。」

事務局日下部職員「部会長は2人いるので、3人ではなく4人だ。ほかに何かあるか。(なし) それでは、部会長の選出に入る。立候補する人、または推薦したい人は手を挙げてください。」

立候補 - チョ委員

推薦 - 前田委員 (→承諾)

事務局日下部職員「それでは、決をとる。チョさんに賛成の人は手を挙げてください。

(3人) 前田さんに賛成の人は手を挙げてください。(6人) 部長は前田さんに決定した。次に、副部会長について決めたい。立候補と推薦したい人は手を挙げてください。」

推薦 - チョ委員 (→辞退)

尹委員 (→受諾)

事務局日下部職員「それでは、副部会長について尹智夏さんに賛成の人は手を挙げてください。(10人) 部会長と副部会長が決まったので、2人からそれぞれあいさつをお願いしたい。」

前田喜与美部会長「国籍は韓国だが、私は在日3世で、まったく韓国の文化には触れずに日本で育ってきた。母がフィリピンなので、フィリピンと日本の行き来はしていて、その中でコミュニケーションの大事さというのは幼いころから学んできた。部会Aのテーマは未知数だと思うが、みなさんでたくさん案を出して、川崎市に必要な提言を出していければと思っている。(拍手)」

尹委員「自分に何ができるのかは未知数だが、日本に来てそれなりに経験も積んできた。前田さんの方が経験もあるが、足りない部分があれば自分が役に立てればと思う。(拍手)」

事務局日下部職員「それでは、部会長と事務局で簡単に打ち合わせをするので、休憩とする。再開は40分からとする。」

(休憩)

前田部会長「それでは、部会を再開する。まずは事務局から説明をお願いする。」

(事務局日下部職員が資料4に基づき説明)

前田部会長「説明にあったように、部会の名称を決めるのには時間がかかるので、名前の決定は後回しにして、今日は審議計画について決めたい。引き続き、事務局から説明をお願いする。」

(事務局日下部職員が資料4-1に基づき説明)

前田部会長「事務局からの提案で異文化交流から始めるのはどうか、とあったが何か意見はあるか。(なし)では、次回は異文化交流について審議することに賛成の人は手を挙げてください。(全員賛成)では、次回の審議に必要な資料について、リクエストはあるか。」

李委員「リクエストはこのタイミングでないといけないのか。」

事務局日下部職員「できれば、今この場で欲しい。」

張副委員長「国際交流センターの設置目的、異文化交流に関する活動内容・状況など、基本的なことを知りたい。」

前田部会長「2015年に提言されている多文化共生ラウンジについて、あらためて説明が欲しい。ほかに何かあるか。(なし)それでは、部会Aの審議はこれで終わりにする。」

【部会B】

事務局佐藤課長補佐「それでは、部会Bを始めたい。先ほど、全体会で決定したように部会長、副部会長が決まるまで私が仮の議長として進行させていただく。まず、部会長、副部会長の役割について事務局から説明をお願いする。」

事務局高橋専門調査員「時間が押しているので、省略でもよいか。(異議なし)」

事務局佐藤課長補佐「では、部会長から決めたい。立候補、あるいは推薦はあるか。」

立候補 - レイパーマン委員

推薦 - 児玉委員(→承諾)

事務局佐藤課長補佐「では、決をとる。児玉さんに賛成の人は手を挙げてください。

(6人)レイパーマンさんに賛成の人は手を挙げてください。(5人)投票の結果、部会長は児玉さんに決定した。続いて、副部会長について決めたい。立候補、推薦はあるか。」

立候補 - レイパーマン委員

事務局佐藤課長補佐「では、ほかにいないということなので、レイパーマンさんに

賛成の人は手を挙げてください。（ 全員賛成 ） 副部長はレイバーマンさんに決定した。2人からそれぞれ簡単にあいさつをお願いしたい。」

児玉部会長「まだ緊張しているが、みなさんと一緒にがんばりたい。もし何か間違っていることがあれば、教えて欲しい。（ 拍手 ）」

レイバーマン委員「みなさんと一緒に議論することを本当に楽しみにしている。よりよい川崎市を目指して協力するために、それぞれの意見を大事にしながら積極的に発言してもらえればと思う。（ 拍手 ）」

事務局佐藤課長補佐「それでは、部長と事務局で簡単に打ち合わせをしたいので、5分間の休憩とする。」

（ 休憩 ）

児玉部会長「それでは、部会を再開したい。まずは事務局から説明をお願いします。」

（事務局高橋専門調査員が資料4に基づき説明）

児玉部会長「何か質問や意見はあるか。（ なし ）では、次回の審議テーマについて医療・保険か、保育園・幼稚園のどちらかを決めたい。医療・保険に賛成の人は手を挙げてください。（ 10人 ）保育園・幼稚園に賛成の人は手を挙げてください、（ 1人 ）次回の審議テーマは、医療・保険に決まった。次に、審議に必要な資料のリクエストはあるか。私からは、通訳がいる病院について知りたい。」

レイバーマン委員「基本的な情報が知りたい。」

事務局高橋専門調査員「みなさんからのリクエストがなくても、基本的なことに關しては資料にするつもりだ。」

ユデク委員「テーマは医療・保険なので、保険についても情報が欲しい。」

劉委員「私は保「健」の方に関心がある。母子健康保健などだ。」

事務局高橋専門調査員「保「健」になるとテーマが変わってしまう。今回はひとまず保「険」についてということにさせて欲しい。」

劉委員「それでよい。」

児玉部会長「ほかに何かあるか。（ なし ）では、これで部会Bを終わりにする。」

【全体会】

ペレーラ委員長「それでは、全体会を再開する。まずは部会報告だ。部会Aからお願

いする。」

前田部会長「部会Aの部会長は前田だ、副部会長は尹さんに決まった。部会Aでは、時間が足りなかったので部会の名称は次回決めることにした。次回の審議テーマは異文化交流に決まった。」

ペレーラ委員長「何か質問はあるか。（なし）次に、部会Bの報告をお願いする。」

児玉部会長「部会Bの部会長は児玉、副部会長はレイバーマンさんに決まった。部会の名称については、やはり時間がなかったので次回決めることにした。次回の審議テーマは医療・保険だ。」

ペレーラ委員長「何か質問はあるか。（なし）次は、実行委員会報告だ。まずはニューズレター編集委員会から報告をお願いする。」

バテネフ委員「今日は、前回決まらなかった記事と担当者が決まった。川崎市の子育てサポート制度について児玉さんが書いてくれることになった。発行は2021年3月の予定だ。」

ペレーラ委員長「本日の議事は以上だ。事務局から事務連絡をお願いする。」

【事務連絡】

- ・災害時多言語支援センター設置訓練について

ペレーラ委員長「それでは、これで閉会となる。次回の会議は12月13日、日曜日、ここ国際交流センターで開催する。これで2020年度第3回第1日の会議を終わりにする。」